



今月の記事

2014年度の愛の園

ユニットケアの壺

合格しました

今月の愛の園



園長
武藤直二

2014年度の愛の園

新しい年度を迎え、今年も神愛会の全体職員会をもって愛の園の新たな歩みのスタートです。入居者の皆さん、利用者の皆さん、ご家族の皆さん、ボランティアはじめ関係いただいている皆さん、今年度もよろしくお願いたします。

今年度の愛の園は、認知症の方々へのケアの充実、愛の園で最期を迎えるの方々への看取りケアの充実、入居者・利用者の皆さんのリハビリテーションの充実をテーマとして掲げました。リハビリは4月からこれまでお休みとしていた日曜日にも行っています。

また、サービスの全般にわたって昨年と同様に「丁寧さ」をキーワードとしました。『注意深く念入りであること、細かい点にまで注意が行き届いていること、動作や言葉遣いが礼儀正しく心がこもっていること』が丁寧さの中身です。皆さんと共に過ごすとき、またそれぞれの持ち場で業務に臨むとき、いつ、どこにおいても愛の園の働きが「丁寧」であると感じていただけるよう心掛けていきますので、お気づきのことがあればどうぞお知らせください。

昨年度に介護職員2名がケアマネジャー試験に、また介護職員2名が介護福祉士国家試験に合格しました。3月から4月にかけては介護職員5名、調理職員1名が新たに愛の園の

働きに加わっています。どうぞよろしくお願いたします。

4月からの消費税率引き上げに伴い介護度別の施設サービス利用料の改定が行われていますのでご確認くださいようお願いたします。居住費、食費等の改定や負担限度額認定による減免に変更はありません。また電気料金の値上げと消費税率改定のため、これまで無料としていた居室において個人で使用する電気器具について、日常生活費として電気料金のご負担を5月よりお願することとさせていただきます。何かと負担の多い中で心苦しく存じますがご理解とご協力をお願いいたします。

日頃のお支えに改めて感謝申し上げ、愛の園の働きへの変わらぬご支援をお願いいたします。



全体職員会で宮崎理事長の講話を聴いています 4/1



近所の二色咲きの桃が満開となりました。愛の園でもあちこちに花見に出掛けています。

ユニットケアの壺 (3) 生活スタイルを大切に

現ユニットでの取り組みとしては、日々ベッドの上だけで生活が終わることがないように、少しでも暮らしを感じていただけるように一日一回でもリビングで食事をしたり、訓練に参加をしたり、また行事や催し、地域交流スペースでの喫茶など、ユニット内で生活が完結してしまうこと

がないよう、本人の出来る範囲で参加できるようにお勧めしています。

また施設らしさを少しでも和らげられるように共同生活室(リビング)で衝立を用いて食事場所と居間とに分けることで、一人一人異なる食事時間にも対応できるよう配慮しています。



愛の園南の斜面でヨモギ摘み



衝立で食堂の機能と居間の機能を使い分けています



カラオケで寛ぐ入居者の皆さん



合格しました!! 介護福祉士・ケアマネジャー

介護福祉士は介護福祉分野の国家資格です。法律では「介護福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術を持って身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うこと」と定義されています。今年度の和歌山県の合格者は1,076名でした。

4年前に愛の園の玄関に入った時、介護の仕事など何一つした事がなく、先輩方には勿論、入居者さんにも介助の仕方を教えて頂きながらゼロから足手まといにならないようにと必死でした。職員さんが常に優しく、時にはきびきびと働かれている様を見て、いつか自分も介護福祉士の資格をとり、自信を持った仕事ができるようになりたいと思ったものです。合格する事ができた今は、あの頃感じた気持ちを忘れる事なく、真心を込めた仕事ができるよう努めていきたいと思っています。

(介護福祉士・家高多代)

私が目標としている人、それは自身の母親です。この仕事に就く契機を作ってくれた人でもあります。今回の試験に関しても自身の経験を踏まえ勉強の進め方や対策等、的確なアドバイスをくれました。実技試験の課題をピタリと当てた眼力には脱帽しました。近い将来そんな母親を超えられる様に、また介護福祉士の名に恥じない様に知識を蓄え経験を積み、自身のスキルアップの為に日々努力していかねばと改めて感じています。

(介護福祉士・山本奈緒美)



介護支援専門員(ケアマネジャー)は介護保

険で定められた専門資格であり、介護が必要な人の心身の状況や希望に応じて、適切な介護サービスを利用できるようにケアプランを作成し、介護施設や訪問サービスの事業者と連絡・調整も担います。都道府県が行う試験に合格し、5年ごとの更新が必要となります。今年度の和歌山県の合格者は214人でした。

試験勉強の期間は家にこもって勉強した甲斐もあって何とか合格することができました。やっと解放されると思ったのもつかの間で、実務講習が始まると、実際に在宅で生活されている方の家に訪問し実習させて頂いたり、ケアプラン作成等の宿題も多数あり、大変な思いをしましたが、何とか修了することができこの度介護支援専門員の資格を受け取る事が出来ました。(ケアマネジャー・永井賢太)

「今年こそは！」と問題集を購入し、勉強を始めたのが今年の5月でした。

毎日20問ずつ解いて、不正解の問題には付箋を貼り、解説を読んで頭に入れて次の日に新しい20問と昨日間違えてしまった問題を解き、正解すれば付箋を外し、間違えた問題にはまた付箋を貼っていく・・・を繰り返していると10日後には問題集が付箋だらけになりました。あまり、付箋が溜まるとヤル気が無くなりますので、5日置きぐらいに付箋問題だけを解いて不正解の問題を減らしていきました。

ケアマネの問題集は「わからない・初めて聞く」ばかりでなかなか進まず、夏場の「暑くてやっつけられない」時期を外しても一通り終わるには3ヵ月もかかりました。

今年も4月の終わりには2014年度の問題集が発売されます。受験予定の方はなるべく早く勉強を始めることをお勧めします。

(ケアマネジャー・大戸里佳)

「キリストの愛を以って
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

ainosono@shinai.or.jp

4～5月の愛の園

- 13(日) 日曜礼拝
- 15(火) ひまわり会
- 16(水) 手芸サークル
- 17(木) やまびこ会
- 18(金) 社協ボランティア来園
- 19(土) イースターエッグ作り
- 20(日) 日曜礼拝 イースター
- 22(火) マリア会
- 23(水) 歯科診療
- 24(木) やまびこ会
- 27(日) 日曜礼拝

- 1(木) やまびこ会
- 4(日) 日曜礼拝
- 6(火) マリア会
- 7(水) まりもと愉快的仲間たち来園
- 8(木) やまびこ会

編集者から

介護福祉士、ケアマネジャー試験に合格された皆さんおめでとうございます。

記事を読みながら私が介護福祉士試験を受験したときは前日から大阪のホテルに宿泊し、先輩と夕食を食べながら意外とリラックスしていたこと、地元で受験できるケアマネジャー試験のときはなかなか思うように勉強が進まず、試験直前まで参考書を開いていたこと等思い出しました。

私は先輩方にアドバイスして頂き、一緒に励ましながら勉強できる仲間がいたので運よく合格することができましたが、皆さんも仕事を終えてからの勉強は大変だったと思います。お疲れ様でした。(I)

ホームページもご覧ください。
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>